

令和5年3月13日

報道機関 各位

新規マラリア治療薬創出に関する塩野義製薬・MMVとの 共同研究契約の締結と GHIT Fund による採択について

国立大学法人長崎大学（所在地：長崎県長崎市、学長：河野 茂、以下「長崎大学」）は、塩野義製薬株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役会長兼社長 CEO：手代木 功、以下「塩野義製薬」）ならびに Medicines for Malaria Venture（以下「MMV」）との間におきまして、新規マラリア治療薬の創出に向けた共同研究基本契約を締結しましたのでお知らせいたします。長崎大学と塩野義製薬との既存協定に新たに MMV が加わる本研究プロジェクトは、公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金（以下、「GHIT Fund」）に採択され、資金の提供を受けて実施されます。

マラリアは、エイズ、結核と並ぶ世界三大感染症の一つであり、マラリア原虫をもった蚊（ハマダラカ属）に刺されることで感染する疾患です。主に熱帯、亜熱帯地域で流行している感染症です。1年間の感染者数は世界で約2.5億人、死亡者数は約62万人と報告されています¹。予防ワクチンの有効性が十分ではない上、既存の治療薬に耐性を示す原虫が増加してきていることから、マラリアは依然として大きな医療ニーズが存在し、人類の脅威として世界的に深刻視されています。

長崎大学と塩野義製薬は、2019年2月に「マラリアを中心とした感染症分野における包括的連携」に関する協定を締結²、これまでマラリアの予防および治療に関する研究を進めてきました。長崎大学が持つ独創性の高いマラリア研究の蓄積と塩野義製薬が持つ豊富な創薬経験をベースとして共同研究を進めた結果、新規治療薬の候補化合物群を見出しました。このたび締結した3者共同研究契約を通じて更に連携を深め、新規マラリア治療薬の研究ならびに開発候補品の創出に向けて取り組んでいきます。新たに加わった MMV は世界中の抗マラリア薬の開発に関与する国際的な非営利組織であり、今回の共同研究契約により、候補化合物の迅速な評価と早期の開発ステージへの移行が期待されます。

江戸時代より、感染症の予防や治療に必要となる最新の西洋医学は長崎から日本中に普及しました。その地にある長崎大学は1942年より本格的に感染症研究を開始し、今では、日本で他の追随を許さない研究の質と量を誇る感染症の教育研究拠点となっています。長崎大学はこれからもその陣容と経験を活かし、世界の感染症に関する先端的基礎研究や臨床研究を強力に推進してまいります。

以上

【グローバルヘルス技術振興基金（GHIT Fund）について】

公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金「GHIT Fund」は、マラリア、結核、顧みられない熱帯病等、特に開発途上国の人々を苦しめる感染症の制圧を目指し、日本の技術、知見、イノベーションを用いた治療薬、ワクチン、診断薬の開発を推進する日本発の国際的な官民ファンドです。

詳細は [GHIT Fund | Global Health Innovative Technology Fund](#) をご覧ください。

【Medicines for Malaria Venture (MMV) について】

MMV は、最先端のマalaria治療薬の研究開発を行う製品開発パートナーシップであり、そのミッションは、新規で効果のある容易に入手が可能なマalaria治療薬の研究、開発、供給を通じ、マalariaが蔓延している国々をその脅威から救うことです。また、MMV が掲げるビジョンは、革新的な医薬品でマalariaに苦しむ患者さんを治療し、最終的には重篤な疾患を根絶することです。

詳細は、[Medicines for Malaria Venture | Developing antimalarials to save lives \(mmv.org\)](https://www.mmv.org)をご覧ください。

【塩野義製薬について】

塩野義製薬は、取り組むべきマテリアリティ（重要課題）として「感染症の脅威からの解放」を特定し、感染症のトータルケアの実現に向けた取り組みを進めております。感染症のリーディングカンパニーとして、公衆衛生上の大きな課題である世界三大感染症、AMR、COVID-19 など幅広い感染症への対策に、外部パートナーと連携しながら継続して取り組んでまいります。

詳細は[塩野義製薬 \(shionogi.com\)](https://www.shionogi.com)をご覧ください。

参考：

1. [WHO fact sheets \(2022/12/08, 8 December 2022\)](#)
2. [長崎大学とのマalariaを中心とした感染症分野における包括的連携に関する協定締結について](#)

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学 研究国際部 熱帯医学研究支援課 管理班

E-mail : kanri_nekken@ml.nagasaki-u.ac.jp

塩野義製薬ウェブサイト お問い合わせフォーム：

<https://www.shionogi.com/jp/ja/quest.html#3>.